

水問題研究 ライフワーク

天皇陛下

1日に即位された天皇陛下は上皇ご夫妻の長男で現在59歳。日本山岳会に所属する登山家で、住まいがある東京・元赤坂の赤坂御用地内のランニングが日課だ。「水問題」の研究をライフワークとし、米ニューヨークの国連本部で開かれた「水と災害に関する特別会合」で基調講演したことがある。

皇后さまは元外交官

て、学習院大文学部史学科へ進み、中世の水上交通史を学んだ。英国オックスフォード大に2年余り留学した経験もある。皇后となった雅子さま(55)との出会いは26歳のとき。思いを寄せ続け、1993年6月に結婚した。

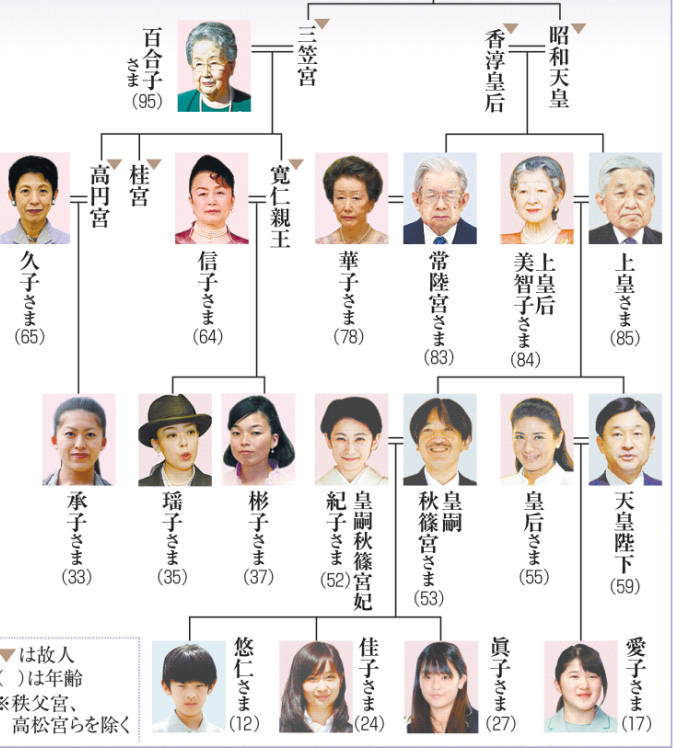
年4月に外務省に入省。結婚後、中東などを陛下と共に訪問し、外交官として積んだキャリアは国際親善の舞台で生かされた。2003年末から長期療養に入り、適応障害と診断された。最近は行事に出席する機会も増えている。

長女愛子さま(17)は学習院女子高等科の3年生。スキーが得意で、チエロも演奏する。



那須御用邸内を愛犬の由莉を連れて散歩される天皇ご一家(2018年8月)

皇室の構成



今後の皇室の主な予定

2019年5月1日	天皇陛下が即位。宮殿で「剣璽(けんじ)等承継の儀」と即位後朝見(ちようけん)の儀
4日	皇居で一般参賀
25~28日	トランプ米大統領来日。滞在中、天皇、皇后両陛下との会見や宮中晩さん会を予定
6月	即位後初の主要地方公務「全国植樹祭」で愛知県訪問
6月下旬から7月上旬	皇嗣(こうし)秋篠宮ご夫妻がポーランドなど公式訪問
8月15日	全国戦没者追悼式。陛下が「お言葉」
秋	両陛下の地方公務となる全国豊かな海づくり大会(秋田県)、国体(茨城県)、国民文化祭(新潟県)が開催
10月22日	皇居・宮殿で「即位礼正殿の儀」。祝賀パレード「祝賀御列(おんれつ)の儀」。祝宴「饗宴(きやうえん)の儀」(25、29、31日も開催)
11月14、15日	大嘗祭(だいじょうさい)の中心儀式「大嘗宮(だいじょうきゅう)の儀」
16、18日	祝宴「大饗(だいきやう)の儀」
年末	伊勢神宮、神武天皇陵に大嘗祭終了を報告。京都御所で茶会。即位関連行事の終了を宮中三殿に報告
20年2月23日	即位後初の天皇誕生日
4月19日	秋篠宮さまの「立皇嗣(りっこうし)の礼」



オランダ国王の即位式が行われる新教会前で、手を振られる天皇、皇后両陛下=2013年4月、アムステルダム

即位の儀式

天皇の皇位継承に伴う一連の儀式で、皇室典範は「即位の礼を行う」と定める。新天皇陛下が皇太子から即位された1日に、「三種の神器」などを受け継ぐ「剣璽等承継の儀」、三権の長らに即位を告げる「即位後朝見の儀」を実施。10月22日に国内外の賓客を招く中心儀式「即位礼正殿の儀」、国民の祝福を受けるパレード「祝賀御列の儀」がある。賓客と食事を共にする「饗宴の儀」も10月22日から4回に分けて開催。いづれも国事行為とする。このほか、即位した天皇が初めて執り行う「新嘗祭」を指す宮中祭祀「大嘗祭」が11月14、15日に予定されている。

三種の神器

皇祖神とされる天照大神が、孫の瓊瓊杵尊に授けたと伝えられる八咫鏡、天叢雲剣(草薙剣)、八坂瓊曲玉(勾玉)の総称。いづれも神話に基づき、天皇の私有物として、皇位とともに継承される。鏡の本体は伊勢神宮の内宮(三重県伊勢市)、剣の本体は熱田神宮(名古屋市中)に安置されている。勾玉(璽)の本体は、複製の剣と一緒に皇居・御所「剣璽の間」にあり、「剣璽等承継の儀」で御璽(天皇の印章)や国璽(国の印章)と共に引き継がれる。複製の鏡は皇居・宮中三殿の賢所にある。形状はいずれも不明。